

COVID-19陽性患者もしくは疑い患者に対する手術時の感染対策Case Report集計結果(12月21日から1月3日回答分)

	症例数	手術	
陽性	1	開腹術	1

手術室で気管挿管	1
(喉頭展開1回で挿管)	(1)
区域麻酔	0
既挿管	1
気管切開孔あり	1

COVID-19疑い患者	2	肺外科	1
		口腔内悪性腫瘍手術	1

PPE	フェイスシールド	2
	ゴーグル	1
	シールド付きマスク	0
	記載なし	0

事前シミュレーション実施	あり	2
	なし	1

N95	2
PAPR	1

手袋2枚	2
手袋1枚	1

自由記載

陽性	開腹術	術前PCRは陰性、呼吸器症状なし。前医でクラスター発生があり手術数日後にPCR陽性が確認された。 手術室内では最低限のPPEが守られていた。 ハイリスク症例で術後ICUで濃厚医療されており複数の濃厚接触者が発生した。
疑い	肺外科手術	挿管された状態で入室した。ビニールをかぶせた状態で、気管チューブからダブルルーメンへの入れ替えと位置調節に難渋した。